

第3章 市町村別分析チャート

前章で行った分析の結果に基づき、市町村別合計特殊出生率の変化、合計特殊出生率の要因分解、合計特殊出生率に影響を及ぼす5つの地域力、女性の年齢別出生率等を、市町村別にグラフ等を用いて見える化し、分析結果と併せて対策の方向性を示した。

また、前章の分析により合計特殊出生率の要因の全てが説明できているわけではなく、市町村における地域特性に応じた独自の施策が合計特殊出生率の向上に寄与していると考えられるため、市町村の協力を得て、少子化突破に向けた特徴的な取組、我が街のアピールポイントを記載した。併せて、人口減少・少子高齢化対策への意欲や考え方について、首長からひとことを寄稿いただいた。

【市町村別分析チャートを使用する上での留意事項】

- ① 市町村の地域力を算出した基礎データは、分析に要する時間の都合上、令和6年6月時点で公表されているデータを使用している。このため、本書の公表時点における最新データと異なっている場合がある。
- ② 本章で示すデータは、過去のある一時点のデータを用いた分析結果であり、本書の公表時点における市町村の現状を示しているものではない。
- ③ 市町村において現在実施している施策を評価した結果ではないことに、十分に留意する必要がある。

市町村別 結果の見方

合計特殊出生率の 要因分解

(2018~2022年・全国)

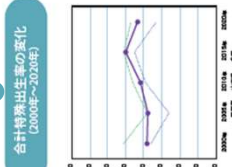
- 2020年の全国を基準とした場合の各市町村の結婚要因・夫婦の出生力要因の人口学的差の要因分解結果を示しています
- 結婚要因は女性の年齢5歳階級別の結果
- 夫婦の出生力要因は女性の年齢5歳階級別ならびに出生順位別の分解結果を示しています
- この結果により、市町村の出生率は、全国と比べて、結婚要因や夫婦出生力要因のどちらの要因によって差が生じているかを把握することによって、政策対応の仕方の目安を得ることができま

5つの地域力

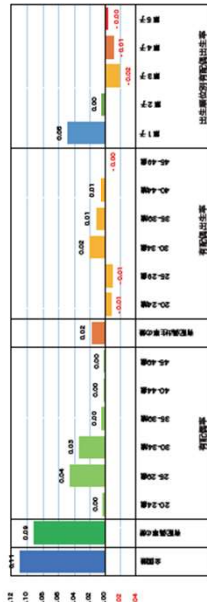
- 25指標から作成した5つの地域力（働く力、にぎわい力、移住・定住力、子育て基盤力、家族の協働力）について、各指標の値は県平均を5とした場合の偏差値を示しています

合計特殊出生率の現状・推移

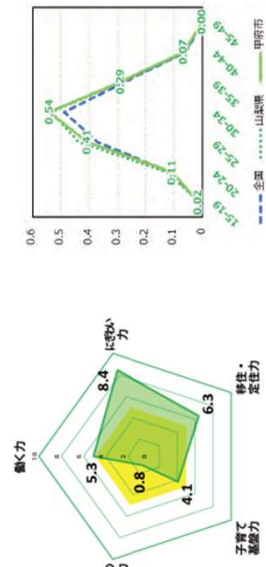
- 市町村の2018~2022年の5年間の出生数の平均値を用いた合計特殊出生率と厚労省が公表しているベイズ推定値
- 2018~2022年の全国・県との合計特殊出生率の差
- 同様に5年平均を用いた推移を示しています



合計特殊出生率の要因分解(2018~2022年・全国)



合計特殊出生率に影響を及ぼす5つの地域力



女性の年齢別出生率

- 全国・山梨県・市町村の女性の5歳階級別出生率を示しています（合計したもののが合計特殊出生率です）

首長からひとこと

- 人口減少・少子高齢化対策への意欲や考え方に違い、各市町村の首長からのひとことを示しています

首長からひとこと

私は、人口減少・少子高齢化の進行を抑制し、人口を維持・増進するためには、出生率の向上と死亡率の低下が重要であると考えています。出生率の向上には、結婚の促進や子育て支援の充実、死亡率の低下には、高齢者の健康増進や介護・医療サービスの充実が重要です。本市では、出生率の向上と死亡率の低下の両方を同時に実現するために、出生率向上対策と死亡率低下対策の両方を推進しています。

市町村の首長からのひとこと

我が街のアピールポイント

- 〇子育て支援に力を入れている。保育園や幼稚園の整備、子育て支援センターの設置、子育て支援事業の実施など、子育て支援に力を入れている。
- 〇高齢者の健康増進に力を入れている。高齢者の健康増進事業の実施、高齢者の健康増進センターの設置、高齢者の健康増進事業の実施など、高齢者の健康増進に力を入れている。
- 〇出生率の向上に力を入れている。出生率向上対策の実施、出生率向上センターの設置、出生率向上事業の実施など、出生率の向上に力を入れている。

少子化対策に向けた特徴的な取組

「子育て」に関する取組は、子育て支援センターにおいて、子育て支援センターの運営、子育て支援事業の実施など、子育て支援に力を入れている。

少子化対策に向けた特徴的な取組

未来への処方箋

出生率の向上と死亡率の低下の両方を同時に実現するために、出生率向上対策と死亡率低下対策の両方を推進しています。

未来への処方箋

我が町のアピールポイント

- 各市町村の地域的な特徴や施策として力を入れている点など様々なアピールポイントが示されています

少子化対策に向けた特徴的な取組

- 各市町村における少子化対策として実施されている取組の中で、特徴的な支援を紹介しています

未来への処方箋

- 合計特殊出生率の要因分解や5つの地域力の分析結果に関する分析レポート
- 分析から得られる対策の方向性に関する処方箋について記載しています

※ベイズ推定値とは、合計特殊出生率を算定するにあたって、女性の年齢別出生率の母数となる女性人口が小規模で出生率にばらつきが大きくなることを補正するため、周辺の二次医療圏グループの情報を加味して安定的な推定を行う統計手法のことです。